



ジャパンボウル・サポーターズグループ主催

今こそオリンピックの在り方を考える時 —1964 東京オリンピックのレガシーを伝えたい！—

JBSG は、昨年 5 月 16 日に久野明子氏（日米協会副会長）と堀切功氏（日本パラリンピアンズ協会事務局長）にお願いして東京オリンピック、パラリンピックにまつわる講演会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。コロナ禍が続く今、東京オリンピックの開催の行方が国民の大きな関心事となっています。1964 年の東京オリンピック組織委員会渉外部職員として活躍された久野明子氏に、海外聖火リレー派遣団のエピソードや、半世紀前の東京オリンピックの内側から見た秘話を語っていただき、久野氏と一緒にオリンピックの在り方を考えてみたいと思います。

久野 明子氏（一般社団法人日米協会 副会長）

慶應義塾大学文学部卒。東京オリンピック組織委員会渉外部勤務。
海外聖火リレー使節団団員。国際女性ボランティア団体 CWAJ 会長、
日米協会専務理事などを務める。主な著書に「鹿鳴館の貴婦人大山
捨松」（中央公論社）、「昭和天皇最後のご学友」（中央公論社）



時： 2021 年 6 月 26 日（土）19:30～21:00 ※19:15～アクセス開始

方法： Zoom によるオンライン参加
（参加用のリンクとパスワードは 6 月 24 日（木）に申込者のみにお知らせします。）

参加費： 無料

締切日： 2021 年 6 月 21 日（月）

申込み・お問い合わせ：下記メールで受け付けております。必ず氏名を明記してください。

Email: japanbowl.sg@gmail.com

（PC、タブレット、スマホのいずれかでご参加いただけます。その日にご使用になるアドレスでお申し込みください。）

JBSG Official site <http://www.jbsg.org/>

